

PTA 視察研修に行ってきました

毎年実施している、PTAの視察研修。今年は「ハートフルコープこうち」と就労継続支援B型事業所が併設するグループホーム「リットの風」を見学してきました。

卒業生の就労先での様子や、自立した生活訓練には必要なグループホームは保護者のみなさんにも関心のあるところだと思います。

保護者7名と教員3名の参加で行われた視察研修の様子を報告します。

ハートフルコープこうち

住所: 南国市三和零平 1-1743-12



ハートフルコープこうちは、高知生協 100%出資の特例子会社です。主な業務は、宅配に使われるプラスチック容器の洗浄です。現在、高知みかづき分校の卒業生1名を含む5名が就労しています。

所長の中平様より会社の説明を受け、卒業生の仕事ぶりのお話を聞いて見学しました。

①洗浄機にコンテナを入れる→②洗浄されたコンテナの汚れの除去の状態の確認→③乾燥機に入れる→④取り出して台車に積む。という一連の作業を、黙々とこなす中であっても、見学者に気付くと大きく元気な声で「おはようございます」「こんにちは」とすばらしい笑顔で挨拶。

事業説明の中で、中平所長がおっしゃっていたように「元気な挨拶を大事にする」ことがしっかりと身に付いているようでした。

分校の卒業生の吉田君は、作業のリーダー格として指示・助言をする立場。休憩中の質疑で「しんどいことはないですか？」の質問に「仕事をうまく教えられないときに、どうしたらいいのか悩みます。」と答えるなど、仕事に対する態度の真剣さが伝わってきました。



卒業生の吉田君

特例子会社とは

従業員 50 名を以上雇用する会社は、そのうち障害をもっている従業員を 2.0%以上雇用することが法律で義務付けられています。

しかし、特例として事業主が障害者のために特別な配慮をした子会社を設立し、一定の要件を満たす場合には、その子会社に雇用されている障害者を、親会社や企業グループ全体で雇用しているものとして算定できるという決まりがあります。この決まりを活用して設立、経営されている子会社を特例子会社と言います。

(ハートフルコープこうち 会社説明資料より引用)



グループホーム リットの風 住所:高知市薊野北町2丁目 25-10



外観



食堂

続いて向かったのが、社会福祉法人 秦ダイヤライフ福祉会が経営するグループホーム リットの風。今年の春に開設されたばかりの新しいグループホームです。

卒業後の自立した生活をめざした生活訓練を行う場として。

また、自宅から離れた地域に就

労する際の生活の場として、近年ニーズが高まっています。

個人のプライバシーの尊重。快適な生活空間、利用料金、事業所への送迎等についてサービス管理責任者の宗石様より丁寧な説明がありました。

その後、一番の関心事である居室や設備の見学。建物は2階建てで、2階は女性専用。1階が男性専用となっており、トイレ、風呂、シャワー室、洗濯機・乾燥機はそれぞれの階に専用で設置されています。

電気代と食事代等は、別途利用した量や回数に応じて変わりますが、ほぼ6万円あれば十分ということ。経費の安さも利用者にとってはありがたい設定でした。



風呂



シャワールーム



居室（入口から）



居室（奥から入口）

グループホームとは

障害者自立支援法に位置づけられた障害福祉サービスのひとつで、正式には共同生活援助（グループホーム）といいます。具体的には、「障害をもった人たちが共同生活を営む下宿屋さんみたいなもの。」と考えると理解しやすいかもしれません。

グループホームの利用者は、日中は事業所等に就労していますから、グループホーム内でのスケジュールは、朝食・夕食・入浴・掃除・洗濯・自由時間といった、ごくごく当たり前の普通の生活と変わらないスケジュールになります。

グループホームを利用するためには、各住所地の市町村で発行される「障害福祉サービス受給者証」が必要になります。まずは、市町村の障害福祉課窓口でグループホーム利用希望の意思を伝え、「障害福祉サービス受給者証」が受けられるかどうか相談することが必要です。



トイレ